

2020年2月12日
Peach Aviation 株式会社

新型コロナウイルスの感染拡大の影響に伴う減便と運休について

Peach Aviation 株式会社(以下: Peach、代表取締役 CEO: 井上 慎一)は、本日、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う需要の減少に鑑み、下記の通り、路便計画の一部変更を国土交通省に申請いたしました。

<変更内容>

路線	変更内容	便名/時刻	期間
大阪(関西)ー香港	減便	MM63 大阪 08:20→香港 11:50	2月17日(月)~3月28日(土)
		MM65 大阪 14:00→香港 17:30	
		MM64 香港 12:35→大阪 17:05	
		MM60 香港 18:20→大阪 22:50	
沖縄(那覇)ー香港	運休	MM963 沖縄 12:45→香港 14:50	
		MM964 香港 15:40→沖縄 19:10	

※MM67(大阪ー香港)、MM68(香港ー大阪)線はウィンタースケジュール通りの運航

※減便・運休対象:計2路線、194便

<運休に伴うご予約の取り扱いについて>

- ・運休対象便のご予約をお持ちのお客様に、払い戻しまたは同一区間の Peach 便への振替手続きをご案内しております。
- ・払い戻しおよび振替に際し手数料はかかりません。
- ・払い戻しおよび振替のお手続きは、弊社ウェブサイト内「予約確認/変更ページ」にて承ります。

◎予約確認/変更ページ: <https://ezy.flypeach.com/jp/manage/manage-authenitcate>

Peach について(www.flypeach.com)

Peach は、2012年3月に関西空港を拠点として運航を開始しました。現在、関西空港に加え、新千歳空港、仙台空港、成田空港、福岡空港、那覇空港を拠点空港とし、32機の機材で、国内線21路線、国際線18路線に就航しています。1日あたりの運航便数は約140便で、毎日20,000人以上のお客様にご利用いただいています。Peach は「アジアのリーディング LCC」を目指し、2019年11月1日に、成田空港を拠点空港としていたバニラエアと統合しました。